

4. そうだ、中筋川ダムへ行こう！！

蛍湖まつり

中筋川ダムといえばやっぱり蛍湖まつり！！
 去年はあいにくの**雨模様**でしたが、「和太鼓演奏」や「うまいもの市」などで大盛況でした。
 特に頑張ったのが水が苦手あのヒーロー。
 雨にも負けず、風にも負けず、みんなに元気100倍、勇気100倍、与えてくれました。
 その他にもダム見学などイベント盛りだくさん。
 今年は**7月25日（日）に開催**する予定ですので、ぜひぜひお越しください。



バードウォッチング & 巣箱作り教室



中筋川ダムでは**毎年2月と5月**に一般の方を対象に実施しています。
 5月には**夏鳥**(カワセミやヒヨドリ)、2月には**冬鳥**(マガモやオシドリ)などが観察できます。ひよっとしたら、オオタカやミサゴなどの珍しい鳥に遭遇するかも！？
 その後は巣箱作りも体験でき、もちろん作った**巣箱を持ち帰るのもOK**です。
 参加者募集は事務所のホームページにて！！

初夏のクリスマス？

中筋川ダム周辺では、**5月上旬～6月中旬**にゲンジボタルやヘイケボタルが多く見られます。
 特にオススメなのが、県道21号～中筋川ダム直下の道路沿いで、夕暮れ時に行くのがベスト!!
 瞬くホタルの光が時季外れのクリスマスを**幻想的**に演出します。
 ただ、撮影されている方も多いため、あまり明るく照らさないようにお気をつけください。

☆☆ ご意見・お問い合わせはこちらまで ☆☆

国土交通省 四国地方整備局
 中筋川総合開発工事事務所
 住所：宿毛市平田町戸内1692-1
 TEL：0880-66-0142 FAX：0880-66-1435
 H P：http://www.skr.mlit.go.jp/nakasuji/
 Mail：nakasa60@skr.mlit.go.jp
 中筋川ダム管理庁舎
 住所：宿毛市平田町黒川櫛ヶ崎山5312-48
 TEL：0880-66-2501 FAX：0880-66-2511

Next Time

- ▼H22年度事業の紹介
 - ▼事務所職員の紹介
- の予定です！！

横瀬川ダム建設及び中筋川ダム管理へのご理解ご協力を宜しく申し上げます



ほたるっ子
 Pick Up!!



ダム建設予定地で埋蔵金発掘か！？

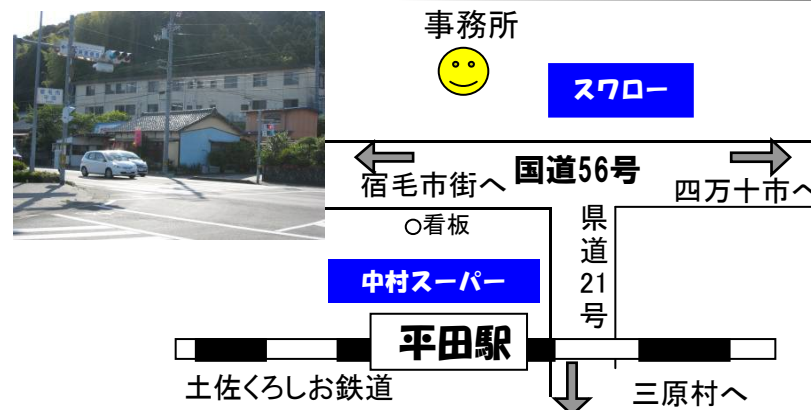
ヘルメット、長靴、軍手に紺色ジャンパーそして手にはハンマー！工事現場でハヤリ？のスタイルをした写真の人物は当事務所の工事現場を監督するその名も「**監督官!!**」
 そんな監督官は先日しきりに地面を叩いておりました…、果たして何をしているのでしょうか？
 答えは裏面をどうぞ。

監督官



発行
 国土交通省 中筋川総合開発工事事務所

TEL:0880-66-0142
 http://www.skr.mlit.go.jp/nakasuji/



CONTENTS

1. どうなる！？横瀬川ダム
2. オオタカも納得？環境対策
3. 表紙クイズの答え
4. そうだ、中筋川ダムへ行こう！！

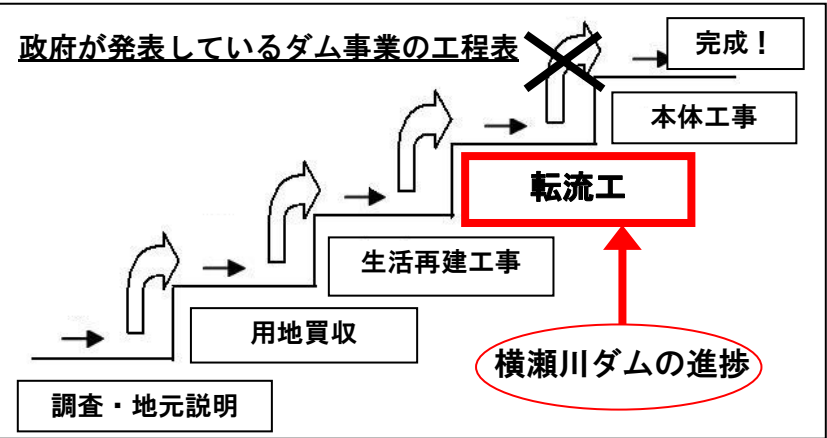
1. 特集 どうなるの！？横瀬川ダム

最近、ニュースでも取り上げられている「ダム見直し！」の議論ですが、当事務所が建設予定の横瀬川ダムも見直しの対象に入りました。今後、横瀬川ダムを建設するか中止とするかは、平成23年夏頃までに決まる予定。それまでは転流工事を引き続き実施する予定です。

◇実際、横瀬川ダムはどこまで進んでる？

検証対象となった横瀬川ダムですが、右のダム建設工程表に当てはめると、**本体工事1つ手前の転流工の段階**にあります。

見直し方針決定までは、次の段階には進みません。



◇工事現場ってどんなんだろう？

横瀬川ダムの工事現場では現在、道路や仮排水トンネル（転流工）の工事を行っています。**現場を是非見てみたい方は見学にお越し下さい。**日時を調整させていただきます。



中筋川ダム見学も随時受け入れております！
学生さんの勉強にもどうぞ☆

転流工工事の様子



※転流工とは、川の流れを変える工事です。詳しくは、「ほたるっ子」創刊号をご覧ください。

工事へのご協力ありがとうございます。
工事見学をご希望の方は、中筋川事務所（0880-66-0142）まで
中筋川ダム見学をご希望の方は、ダム管理庁舎（0880-66-2501）までご連絡下さい。

2. オオタカも納得？環境対策

ダム事業と言えば、自然破壊をイメージされる方も多いと思いますが、私たちは**できるだけ影響を小さくして事業を進めることを目指して、様々な取り組みを行っています。**そのような取り組みのひとつである「委員会」について説明します。



移植した植物への水やり

●環境委員会（平成20年度まで）

平成20年度までは、
・工事が自然に**どんな影響を与えるか**
・何（動物、植物、水環境など）を守っていくべきか
・影響を小さくするために**どんなことをやっていくべきか**
などの**どう自然に配慮するかの方針・計画**について、大学の先生などに意見を頂きながら考えてきました。

●環境モニタリング委員会（平成21年度から）

今年度は、
・**自生する重要な植物**の生育状況はどうか
・**移植した重要な植物**の生育状況はどうか
・来年度から**どのように調査・移植を実施**するか
など、**より具体的に自然に配慮していくための調査・計画**について、大学の先生などに意見を頂きながら審議しました。
※モニタリング：監視、確認するという意味です



オオタカ

なお、環境モニタリング委員会は平成22年1月20日に高知市内で開催されました。また、会場には報道関係者も来場し、当日のテレビのニュースにも取り上げられました。



右：委員会の様子

3. 埋蔵金にあらず・・・

（答え）

表紙の写真は **岩盤判定** といって、見た目やハンマーで岩盤を叩いた時の音などで、どの様な岩質かを確認するために実施しているものです。柔らかいものは軟岩、硬いものは硬岩など堅さによって一般的に4種類程度に分類されます。

土木工事は自然相手の仕事ですので、現場では不意に予期せぬ問題が生じることもあります。しかし、現場は私がしっかりやります。自分の目で見て肌で感じる事が重要だと思っています。まだまだ若輩ですが
ガンバリマス！！



監督官